

1. 概要

趣味でショートムービーを作っており、これに入れるセリフ（男性の声）を喋って頂きたい。納品は音声ファイル（WAVE or MP3）でお願いします。

2. 物語と場面

戦国時代、長篠城は、武田軍 1 万 5 千に包囲され、絶体絶命。
その時、足軽の鳥居強右衛門（36 才）が志願して、徳川家康がいる岡崎城へ援軍要請に向かいます。
役目を果たし、戻る途中に、武田軍に捕らえられてしまいました。

そして、城の前に引き出されて、武田軍の武将から、次のように命令されます。
“おい、援軍は来ない、と言え、そうすれば助けてやる。”

これを聞いた強右衛門は、城に向かって叫ぶ、
“援軍は、直ぐに、来まーす。 もうひと踏ん張りでございますぞー ”

武田軍の武将が部下に命じます。 “殺せ”

強右衛門は、直ちに殺されてしまいます。
援軍近し、を知った城内の味方は、何とか持ちこたえました。

3. 喋って頂くセリフ 赤字部分の 3 種類、話者は二人（違う声で）
上記の物語・場面を想定して、臨場感のあるセリフをお願いします。

話者、喋り方	セリフ	備考
武田軍の武将が ドスのきいた声で	おい、援軍は来ない、と言え、 そうすれば、助けてやる。	
強右衛門が 城に向かって叫ぶ 遠くまで届くような声 で	援軍は、直ぐに、来まーす。 もうひと踏ん張りでございますぞー	
武田軍の武将が ドスのきいた声で	殺せ	